

対空標示整備を行っています

地震等による災害発生時において、被災箇所の早期発見を目的に上空からの調査を行った場合、場所等が明確になります。

被災箇所の位置をわかりやすくするため、堤防に最上川合流点からの距離・主要な橋梁名を標示することで被災箇所の位置の特定が容易になり迅速な災害対応につながります。今年度鮭川出張所管内では、①河川距離標21ヶ所②河川名(本川名)9ヶ所③橋名6ヶ所の合計36ヶ所の対空標示整備を行う予定です。



河川距離標: R1



右岸

R1



橋名:まなづる橋

まなづる橋

川の流れ



真室川

L18

河川距離標: L18



左岸

Lは左岸・Rは右岸を表しています。
数字は合流点からの距離を表しています。

例 R1さけ川 : 鮭川1.0k右岸
L3まむろ川 : 真室川3.0k左岸



工事現場の様子



線を太く描かなければいけないので、文字のカーブに苦戦していますが、熟練の作業員のテクニックで作業を行っています。

手引きライナーという機械で塗料を噴射して描いているよ



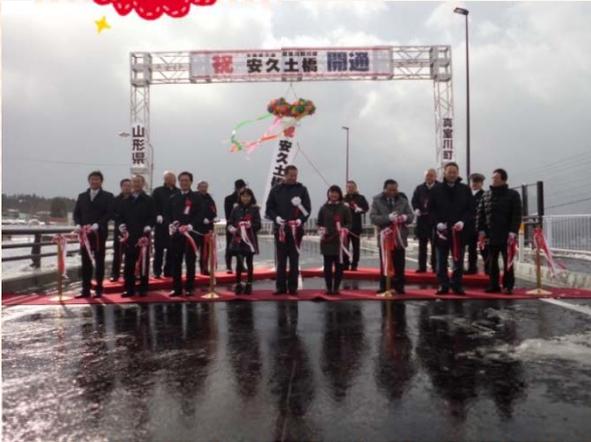
完成！！



鮭川出張所管内トピックス

祝

12/17安久土橋開通



主要地方道真室川鮭川線の安久土橋が完成し、12月17日に記念式典が行われました。山形県が2008年度から進めてきた工事で、旧安久土橋は建設後62年を経て老朽化し、車道幅が4.9メートルと狭く、大型車が擦れ違えない狭い橋となっていました。工事完了後は車道幅が8.5メートルに拡大、歩道も2.5メートル幅になり、児童の通学路としてもより安全になりました。

10/25真室川小学校の児童のみんなで安久土橋にお絵かきをしたよ

新たな橋の床版(しょうばん:車が通る舗装の下のコンクリート版)工事完了を迎えるに当たり、真室川小学校児童の皆さんによる橋の工事の現場見学会を行い、思い出となる活動として、コンクリート床版にチョークで絵を描いていただきました。

どんな絵かこうかな～



で～きた!完成!

冬道の橋は滑るので気をつけましょう!!!

橋は河川をまたぐ構造物で、保温してくれる土がありません。また、吹きさらしにより他の場所よりも気温が低くなり、路面が滑りやすい危険な場所です。橋の上を通る時は手前で十分にスピードを落としておき、いつも以上に注意して走りましょう。



あぶない



あぶない

お問い合わせ

〒999-5203
山形県最上郡鮭川村大字川口字鶴田野3018-4
国土交通省 新庄河川事務所 鮭川出張所 担当 荒井・小野
TEL 0233-55-3020 FAX 0233-55-3083
HPアドレス <http://www.thr.mlit.go.jp/shinjiyou/>

★「みずおと」をご覧になっての感想やご意見をお寄せ下さい。
★工事現場や河川管理施設を見学されたい方は鮭川出張所までご連絡下さい。

